

道路

道路施設が人や地域をつなぐまちの骨格をつくり、
人の移動やモノの輸送を支えることで、
豊かな暮らしや安全で安心できる環境を創出しているまち



道路に
関するSDGsの
ゴール



主な取組

1 誰もが安心して通行できる道路を確保します

市民や観光客が安全・快適に移動でき、輸送が円滑になり、経済活動が活発になるよう、優先順位を考慮した道路施設の維持管理を行います。

国・県と連絡調整を行い、都市計画道路を含む国道・県道の整備に協力します。

2 災害時においても道路機能を維持します

災害時にも市民等の安全が確保されるよう、道路機能を維持する体制を整え、道路施設の強靱化を推進します。

3 歩行空間の確保及びバリアフリー化に取り組みます

歩道の拡幅、段差の解消等、道路のバリアフリー化を進めます。

「鎌倉市無電柱化推進計画」に基づき、災害時も視野に入れ、近隣住民の理解を得ながら、無電柱化の事業化を目指します。